

## 「松山・高知に行ってきました」雑感

山陽新幹線の広島で下車しました。尾道辺りで一時間臨時停車がありました。山口県内で架線にシートが引っ掛かったので、シート除去の作業のため、上り、下りとも、新幹線が停止したようです。広島から高速船で松山に行く予定でしたが、時間の余裕が少しありましたので、計画の変更はありませんでした。原爆ドームを参拝した後、高速船に上船しました。この船は呉経由でしたので、呉港に寄港できて、気持ちが高鳴っておりました。呉港は軍港で、「この世界の片隅に」のアニメの舞台になった所でもあり、兄が機械工で海軍に所属していた場所でもあったのです。母も呉近く（豊町御手洗）に住んでいた事もあったようで、音戸の瀬戸の事は、よく母から聞いていました。船が通過するには狭すぎる瀬戸の地形が見られて感激しました。松山観光港から、道後温泉まで、リムジンバスを利用しました。二日目は松山城の北側の城北地区、ロープウェイ通り、大街道、市駅近辺を散策しました。夕方、高速バスで高知市に向かう予定でしたので、市駅ターミナルで時間調整をしました。高知に向かう高速道路は快調でした。高知自動車道に入ってから、私の感覚では、ほとんどトンネルを通過したのではないかと思われるほど、トンネルが多い高速道路でした。工事大変だったんじゃないかと思いました。高知市のはりまや橋で下車し、土佐電でホテルに向かいました。三日目は高知市の近傍を散策しました。MY遊バスで五台山、竹林寺、桂浜を、土佐電ではりまや橋を散策しました。四日目は午前中に高知城を散策しました。午後は大歩危から「四国まんなか千年ものがたり」号を利用し、多度津経由で岡山に行き、新幹線で帰路につきました。松山市、高知市いずれも路面電車が活躍しており、情緒が有りながら、経済活動が活発な地域でした